

# 未来へつなげよう おいしい食卓！

大和郡山市田中町 913-3 TEL:0743-58-5225

4月供給高 4794.0万円 (前年比 109.8%)

組合員数 2,814人 (前年比 94.2%)

生活クラブ奈良

検索してみてください

## 奈良初めこの取り組み

### 「おおぜいの自主監査」

2月24日(金)、消費委員会では、大阪府枚方市にある『コーヒー焙煎ワーカーズ 珈琲工房まめ福』に行ってきました。



焙煎の前に、虫食いや生育不良豆などを丁寧に選別

### 「おおぜいの自主監査」とは

組合員自らが、生産現場を訪問し製造環境や製造工程を確認、そして生活クラブの「自主基準」への到達点をチェックするという、生活クラブならではのユニークな活動。消費材の改善や向上のために、普段接する機会のない生産者と組合員が直接対話して一緒に考える機会となっています。

### ペルーコーヒー粉 200g

今回の自主監査の対象消費材は、ペルーコーヒー粉200g。事前に2回の学習会を開催。

資料を基に疑問・意見をまとめ、監査当日、製造現場を見学・確認。その後、まめ福代表白江祐子さんと、直接、質疑応答・意見交換し、監査のポイントを全て確認する事ができました。

丁寧な製品作りでハイレベルに仕上がっているまめ福の「コーヒー」。

監査意見として、年間を通して品質を保つために、夏期の賞味期限の再検証をお願いしました。

### 自主監査を終えて

今回、ペルーコーヒーがファクトリーの対象であり、様々な生き物が生息する森に囲まれた農場で有機栽培されている貴重なコーヒーであること等、輸入作物であるためわかりにくい部分を知る事もできました。ペルーコーヒーの「意味」と、美味しい一杯のために丁寧な焙煎と加工をして下さっている『まめ福』の双方に思いを寄せ、ぜひ利用をお願いいたします。

(理事 堀口雅子)



《ぐりーんひろず》のメンバーが生駒の組合員に呼びかけて、第一物産生産者交流会を開催しました。

## おながも心も満足

### 「春の青空大試食会」

今年で3回目となる「春の青空大試食会」を3月4日(土)に開催しました。



の「できる限り不要な添加物を使わないで、素材そのものを味わいたい」という要望を受け入れ、日々努力を重ねている生産者と直接会い、日々の疑問に思っていることを問い、消費材についてのこだわりを聞くことです。

当日は24人の組合員がスタッフとして手伝いました。調理道具の使い方や素材を生かした調理の仕方などの話も聞くことができ、しっかりと交流できました。少し肌寒い日でしたが、たき火の周りに座って食べながら、おながも心も満たされた一日となりました。

来年は、ぜひあなたも参加してみませんか。

(実行委員長 木田洋子)

## 出足は順調! 「コミュニティ」活動

「コミュニティ」代表者が集まり、活動報告と情報交換をしました。

日時：2017年3月13日(月)

場所：センター会議室

参加者：《miko\*mama》生駒エリア

《ぐりーんひろず》生駒エリア

《ふしみクラブ》奈良エリア

《mommies》中・南部エリア

《CLUB MISO》中・南部エリア

## 甲状腺検査を続けています

年度末の委員会は「コミュニティ」活動の総括をしました。

「コミュニティ」代表の全員ではありませんでしたが、活動の振り返りをしました。

又、次年度に向けてより参加しやすい「仕組み」を作るため、「エリア」「コミュニティ」運営ガイド・申請書・報告書の見直しをしました。そして、この仕組みを道具として、主体的な組合員活動として広がりが生まれるように、呼びかけをしていきたいと思います。

2017年度は「コミュニティ」が継続活動の意向を示されました。

(地域)への委員会報告  
理事長 甲斐京子

2012年度から「福島の子どもと知る権利を守るための活動」として各地の生活クラブ組合員と協力し、福島と他の地域の比較のために甲状腺検査の活動に取り組んでいます。奈良もその活動に参加しています。

今年も14家庭からの申し出があり、29人の子どもさんに協力していただきました。

来年以降も、活動に参加して、組合員に協力を呼びかけます。

(理事 岡田真澄)